

大川目小学校の歴史

- 明治 6年 8月15日、陸中国九戸郡大川目村字三日町に、第五番小学校（大川目学校）として開校する。
- 明治 9年 公立大川目小学校と改称。
- 明治10年 校舎を新築、11年9月移転する。
大久保小学校が創立される。
- 明治15年 公立大川目小学校と改称（小学校令改正により大久保小学校を廃し、上大川目小学校に統合する）。
- 明治20年 上大川目尋常小学校と改称。
- 明治21年 元大久保小学校学区内に山口簡易小学校を設立するをもって、本校と分離する。
- 明治25年 小学校令改正実施により、大川目尋常小学校と改称。学級は2学級となる。
- 明治30年 本校舎改築のため、校地の位置を変更。
（大川目村大字大川目第6地割82番地字三日町）
縦8間、横4間、木造洋風3階建、建坪67.6坪、校地6畝8歩。
- 明治33年 馬内小学校は大川目小学校の分教場となる。
義務教育年限4年制となる。
- 明治37年 高等科設置、大川目尋常高等小学校と改称、修業年限3年とする。
- 明治39年 学校林設定。
（大川目村大字16番地内反別5町歩、期間30年、荒地前岩蔵氏所有、杉苗1400本栽植）
- 明治40年 小学校令改正により、尋常科の修業年限を6年とし、高等科は2カ年とする。
- 明治41年 義務教育延長により、尋常科は3学級、高等科1学級となる。
校地増設（大川目第6地割82番地の4、畑反別8坪）
- 大正3年 馬内分教場を根井分教場と改称する。
- 昭和 8年 校地を拡張し、根井分教場新設落成する。
- 昭和10年 本校創立60周年記念式典を挙げる。
- 昭和16年 大川目国民学校と改称する。
- 昭和22年 教育制度改革（6・3制）に伴い、大川目小学校と称し、大川目中学校と当分の間二部授業を行う。
- 昭和23年 根井分教場が小学校に昇格し、本校より分離する。
- 昭和25年 本校創立75周年記念式典を挙げる。
- 昭和29年 大川目小学校・山口小学校を廃し、同年10月16日大川目村立大川目小学校を新設開校する。大川目村字上大川目第14地割45番地を校地とし、校舎改築工事に着手。
久慈市制施行により、久慈市立大川目小学校と改称する。
- 昭和30年 新校舎落成移転する。
- 昭和31年 校庭に桜の苗木30本植樹。
- 昭和33年 児童数553人で校史上最多。学級数12。
- 昭和38年 大川目小学校・山口小学校の統合10周年記念式典を挙げる。
- 昭和51年 創立100周年記念式典・祝賀会挙げる。
記念事業・環境整備（花壇・緑化・観察池）・カラーテレビ12台寄贈・記念誌発行・記念碑建立等
- 昭和52年 特別教室棟3月落成。（理科室・音楽室・図画工作室・家庭科室・視聴覚室・図書室）
落成祝賀会挙げる。
久慈市教育委員会指定、教科（体育科）研究発表会をする。
- 昭和53年 体育科研究発表会（自主公開）をする。
- 昭和54年 体育科研究発表会（第2次自主公開）をする。

- 昭和56年 岩手県教育委員会及び久慈市教育委員会指定、保健教育研究指定校となる。
保健教育中間学校公開をする。
久慈市学校保健会より、健康教育賞授与される。
- 昭和57年 岩手県教育委員会・久慈市教育委員会指定、保健教育研究公開を行う。
全日本よい歯の学校コンクールで表彰される。
- 昭和58年 岩手県健康優良学校優秀校として表彰される（1月）。
岩手県健康優良学校優秀校として表彰される（7月）。
「自らの健康をつくる子どもの育成」をテーマに学校公開研究会を行う。
- 昭和60年 岩手県よい歯の学校として表彰される。
根井小学校を廃止、大川目小学校に統合する。
新校舎への入校式を行う。
大川目小学校同窓会より、新校旗を贈られる。
- 昭和61年 久慈市立小中学校設置条例の一部改正により、久慈市大川目町第14地割45番地1に所在地変更される。
体育・保健授業研究会（自主公開）を行う。
- 昭和62年 全日本よい歯の学校として表彰される。
- 昭和63年 岩手県健康優良学校優秀校として表彰される。
岩手県よい歯の学校として表彰される。
久慈市から下新賞授与される。
- 平成 元年 岩手県よい歯の学校として表彰される。
- 平成 3年 岩手県よい歯の学校として表彰される。
岩手県健康優良学校優秀校として表彰される。
- 平成 4年 岩手県よい歯の学校として表彰される。
久慈市長より学校保健賞を授与される。
- 平成 6年 久慈市教育委員会指定、教科（国語）研究指定校となる。
平成6年度岩手県環境保全連絡協議会会長表彰受賞。
- 平成 7年 久慈市教育委員会指定、教科（国語）研究発表会をする。
第48回岩手県社会福祉大会県知事表彰受賞。
- 平成 8年 大川目小学校創立120周年記念式典・祝賀会。記念誌発行。
小さな親切実行賞を受賞する。
- 平成 9年 小学校書写コンクール学校賞を受賞。
- 平成10年 平成10年度環境保全功労者知事感謝状を受賞する。
- 平成11年 コンピュータ教室が設置される。
日本水環境学会東北支部より水環境保全活動奨励賞（水すまし賞）を受賞。
厚生大臣から福祉教育推進校として表彰される。
- 平成12年 いわてユネスコ科学賞受賞。
（永年にわたる水辺の環境保全実施校として）岩手県教育表彰（環境教育継続実践校）を受賞する。
- 平成13年 大川目町の宝を育てる教育評議員会（学校評議員）を設置する。
- 平成14年 全国環境教育賞・奨励賞を受賞する。
社会福祉協議会より、ボランティア協力校に指定される（3年継続）。
- 平成15年 岩手県学校環境衛生優良校として表彰される。
久慈市教育委員会指定、研究指定校となる。
地球環境保全功労者団体として環境大臣表彰。

岩手県教育委員会より、はばたき賞を受賞される。

平成18・19年 久慈市教育委員会指定、生活科・総合的な学習の時間研究発表会を行う。

平成19年 県教育委員会の指定を受け「小中学校における学校組織マネジメント推進事業」を行う。

平成19・20年 多摩交響楽団を迎え、本校で演奏会を行う（大川目まちづくり協議会事業）

平成20年 岩手県教育委員会の指定を受け「いわてコミュニティ・スクール推進事業」を行う。

平成21年 同じく指定を受けて「キャリア教育地域ぐるみ推進事業」を行う。

文部科学省等の委託を受けて「豊かな体験活動推進事業」（農山漁村におけるふるさと生活体験推進事業）を行う。

平成22年 文部科学省等の委託を受けて「外国語活動における教材の効果的な活用及び評価の在り方等に関する実践研究事業」を行う。

県教育委員会指定「外国語活動における教材の効果的な活用及び評価の在り方等に関する実践研究事業」を行う。

平成23年 「水生生物による水質調査」実施団体県知事感謝状（22年間継続）。

平成24年 県学校安全優良校表彰。

全国小学校英語活動実践研究大会と県教育研究発表会で外国語活動実践研究発表。

平成25年 久慈市教育委員会指定、算数科・外国語活動の研究発表会を行う。

平成26年 トイレの水洗化に伴う大規模改修が終了。

平成27年 屋内運動場天井等落下防止工事による安心天井への改修が終了。

優良PTA文部科学大臣表彰。

平成28年 「英語が好きになる学校づくり」研究協力校指定、5年外国語活動を授業公開。

「大川目学童根っこクラブ」設置に係る工事を着工し、2教室を学童施設に変更。

平成29年 「大川目学童根っこクラブ」開設。

平成30年 校庭西側に雲梯設置。

校庭バックネット改修。

令和 元年 保健室にエアコン設置。

1年・2年・さくら学級にFF式ストーブ設置。

令和 2年 新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休業。（3月／12日、4月／1日、5月／1日）

令和 3年 児童用タブレット納入。

特別支援学級増設に係る教室改修工事完了。

令和 4年 児童用教室、職員室、校長室、図書室にエアコン設置。